

国本地区 新里団地自治会

「団地内の環境整備と世代間を超えた親睦交流」

●加入世帯数：70世帯

●加入率：100%

活動内容

新里団地自治会は、昭和49年16世帯・49名で創設されました。その間、歴代の会長・役員を中心に一丸となって住環境の整備を推進すると共に、各種施策を行うなど住民との交流親睦を深め、快適で住みよい安全安心な団地づくりを目指し現在に至っております。

—環境整備—

創設時から団地内の草刈り・除草・ごみ、空き缶拾いなど住民一丸となって実施していましたが、平成元年からは、空き地（地主の了承を得て7月と9月）の刈り払いを住民総出で実施、及び2か月に1回（年6回）は班編成により、2個班ずつ出て、ゴミ拾い等を行い、新聞・段ボール等の資源回収を実施しております。

更に、旧公民館の老朽化に伴い、平成19年現在の公民館を新築しました。昨年度は団地内の防犯灯47灯についてLED化を図りました。このようにより良い団地づくりを推進しているところです。

＝環境整備活動＝
空地の草刈/清掃



—世代間を超えた親睦交流—

平成2年から毎年2月に新年会、12月にもちつき大会などを実施し、これに合わせて景品付きの各種ゲームなどを行い、大人も子ども、家族連れで毎回多数の地域住民が参加、更にサロン活動の一環として、高齢者による春と秋の日帰り旅行を実施、親睦を深めております。

- ※ 平成10年10月26日付
宇都宮市長から感謝状受賞
- ※ 平成19年11月29日付
宇都宮市長から表彰状受賞

－防犯活動－

平成18年国本西小学校と協議し、週3日（火・木・金）の午後（学童下校時間）において、2名1組によるパトロール実施、更に毎週日曜日の薄暮時において、2名1組による団地内パトロールを実施、現在まで、火災・盗難・交通事故等の事件事故の発生がありません。

- ※ 平成23年10月11日付
栃木県警察本部長・県防犯協会
長連名による表彰状受賞

－ボランティア活動－

平成23年サロン活動の一環として、16名の有志によりコーラスクラブが発足しました。翌24年から社会福祉協議会からの依頼もあり、「新里団地ゴールドクラブ合唱団」との名称により、国本地区介護施設において音楽会を行いました。その後現在（平成28年9月）まで44か所の施設を訪問実施しております。

- ※ 平成26年 読売新聞（とちぎ
よみうり）に掲載
- ※ 平成27年 宇都宮社協（社協
だより）に掲載

＝ボランティア活動＝

ゴールドクラブ合唱団 老人施設訪問



加入率を維持する秘訣

- ・ 新規に入居された方は、周りの生活環境に不安を抱いていいいます。
 - ・ 新規入居者に対して、そのエリアの班長さんはいち早く訪問し、引越挨拶のアドバイスと自治会長宅へ案内します。
 - ・ 自治会長はその年の総会資料を渡し、自治会活動内容や生活環境などを説明し入会を促します。
- ※ 総会資料には役員名簿（TEL）／行事予定／地域地図を掲載